

# 木樹脂トレリス 組立施工マニュアル

マニュアル番号 ME-1421

改-2

この度は、新日軽の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
正しい施工をしていただく為このマニュアルをお読みください。  
施工完了後はお施主様へお渡しください。

## 安全にお使いいただくために必ずお守りください。

このマニュアルに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者が負傷する危険や物的損害の発生することを表しています。		「必ず行なっていただくこと」を示しています。

### 注意

- トレリス本体に乗ったり、揺すったりしないでください。
- みだりに改造、変更しないでください。
- 本製品を防護柵や手すり等に使用しないでください。

- 雨具・洗濯物・布団等を載せないでください。
- トレリスに電気製品のアース等を直接接続しないでください。

### !

### 使用上のご注意について

- トレリスに鉢等をかける場合は、1個5kg以下にしてください。また、トレリス1枚当たり20kgを超えないようにしてください。
- 樹脂は弱酸、弱アルカリ、食塩水、アルコール(水でうすめたもの)には優れた抵抗性を持っていますが、濃酸、濃アルカリ、又シンナー、ベンジン等の有機溶剤や石油類は、使用しないでください。
- トレリスの近くで殺虫剤、除草剤は使用しないでください。スプレータイプで石油系、フロン系の場合、接触すると

変形、割れを生じることがあります。

- 微小火源では着火しにくくなっていますが、火気には十分にご注意ください。又、70℃以上になると変形しますので、近くで焚火をしたり高温のものを近付けたりしないでください。
- 表面が汚れた時は水洗いしてください。洗剤を使用する際は中性洗剤を水でうすめて使用し、よく水で洗い流して拭きとってください。

### 施工上のご注意

新日軽のアルミ製品はJISの表面処理規定を十分クリアした製品をお届けしていますが、取扱によっては異常腐食を起こし思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点に注意してください。

- (1) モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれていますから腐食の原因になりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- (2) モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品の表面に流れないように注意してください。
- (3) モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硅酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- (4) 施工時に商品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、アルミ表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- (5) アルミ製品と異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- (6) 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。
- (7) 輸入木材には塩素イオン等の腐食成分が多く含まれているものがありますので、その使用を避けていただくか、アルミと接触する部分には木材に塗装するようにしてください。
- (8) 柱内部にモルタルやコンクリートが入らないように施工時に注意してください。
- (9) 基礎施工の際は地下の埋設物にご注意ください。また寒冷地はその地域にあった基礎工事をしてください。
- (10) 地盤が軟弱な場合は、柱の埋め込み深さ、フーチングの大きさを考慮してください。

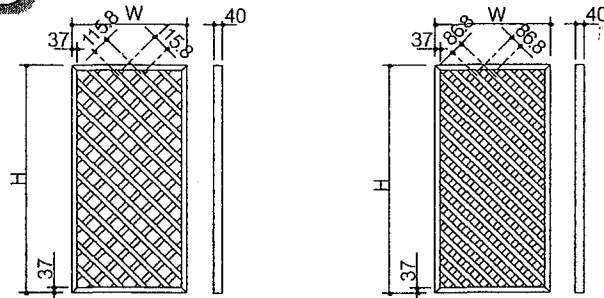
\* 汚れ、ホコリが付着した場合には、軽く水で流すかテープ等の接着面で軽くたたくようにしてください。

### 木樹脂製品のお手入れ方法について

年に数回の水洗いと、空ぶきだけでも効果的です。ただし、工業地帯や海岸の近くなどでは、状況によりお手入れの回数を増やしてください。

汚れが軽い場合: やわらかい布かスポンジで水ぶきした後に空ぶきしてください。  
汚れが目立つ場合: 中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし洗剤が残らないように水洗いしてから空ぶきしてください。

### 姿 図



トレリスパネル1型

トレリスパネル5型

	W	H
トレリスパネル5型	400	1600
	800	1600
	800	2000
	900	900

規格表 (内容明細)

■ 木樹脂トレリスパネル

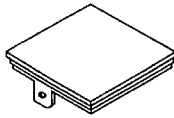
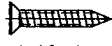
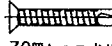
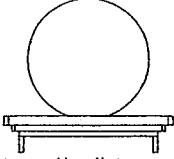


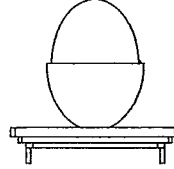
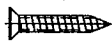

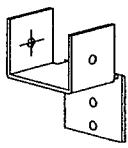

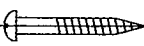
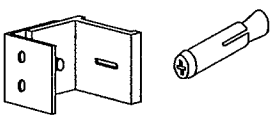
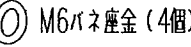
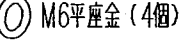
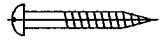
部品名	略 図	数量
トレリスパネル	<p>又は</p> <p>トレリスパネル1型      トレリスパネル5型</p>	1
φ4x19セルフ ドリリングビス		8
組立施工 マニュアル		1

■ 間 柱

部品名	略 図	数量
間柱 1800用		1
間柱 2200用		1

規格表 (内容明細)

■ 別売部品セット

部品名	略 図	数量	
柱キャップ	 柱キャップ (1個)	 φ4x12mm木ビス (2本)  φ4x30mmセルフドリリングビス (2本)	1 セット
ギボン付き飾りキャップ (丸型)	 ギボン付き飾りキャップ (丸型) (1個)	 φ4x12mm木ビス (2本)  φ4x30mmセルフドリリングビス (2本)	1 セット
ギボン付き飾りキャップ (タマゴ型)	 ギボン付き飾りキャップ (タマゴ型) (1個)	 φ4x12mm木ビス (2本)  φ4x30mmセルフドリリングビス (2本)	1 セット
フォレストィー トレリス取付部品セット	 トレリス取付ブラケット (4個)	 φ4x19セルフドリリングビス (8本)  4.1x16木ビス (8本)	1 セット
フォレストィー パネル壁付金具	 壁付け金具 (4個)	M6プラグボルトセット (4個)  M6バネ座金 (4個)  M6平座金 (4個)  ホネジ4.1x32 (8本)	1 セット

# 1. トレリスパネルの間柱への取付方法

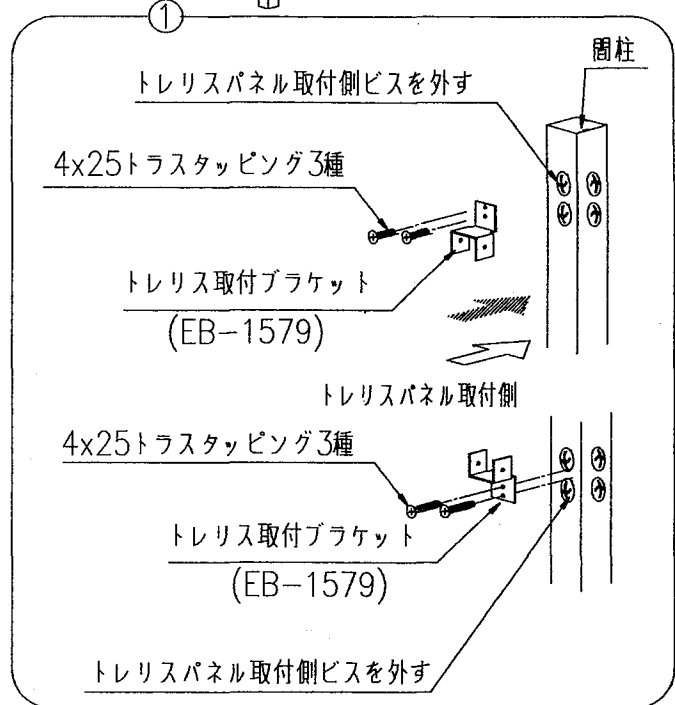
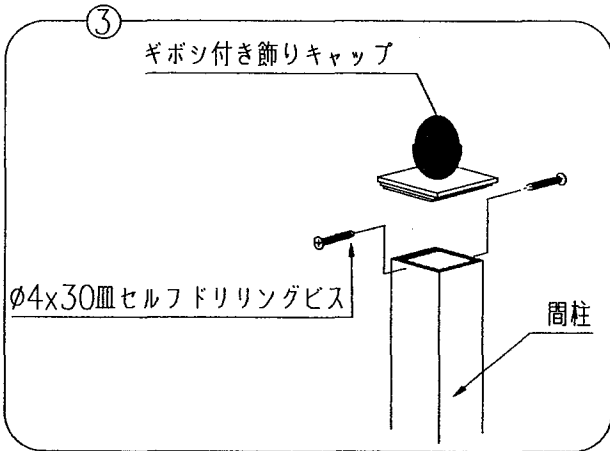
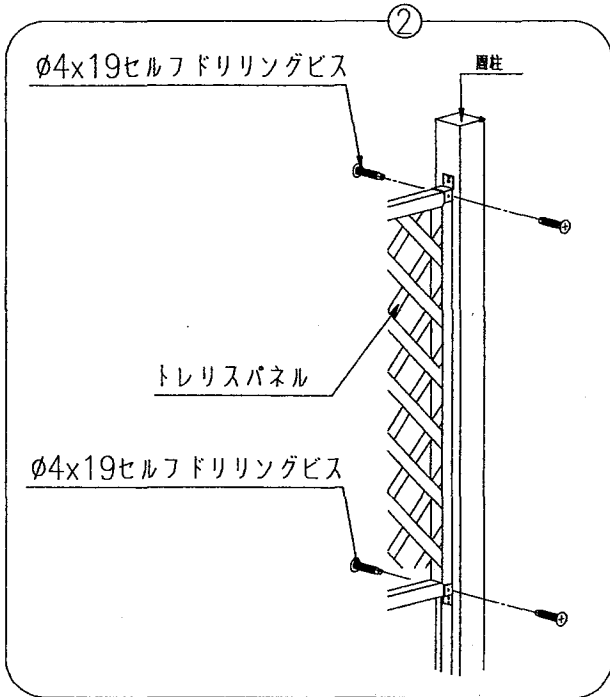
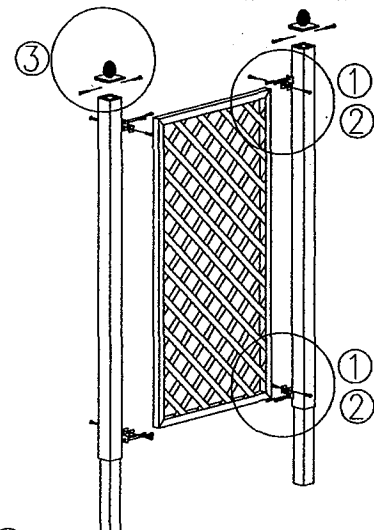
## 1-1. トレリスパネルの取付

(間柱)

(フォレストリートレリス取付セット)

(柱キャップ又はギボン付き飾りキャップ丸型又はギボン付き飾りキャップたまご型)

注) 間柱H18には、トレリスパネル高さ1600が、間柱H22にはトレリスパネル高さ2000が取付け可能です。

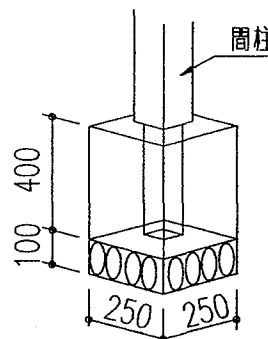


### 作業手順

- ① 間柱にあらかじめ付いているM4×25のビスを、トレリスパネル取付側だけ取り外し、トレリスパネル取付ブラケット(EB-1579)を取り外したビスにて固定してください。
- ② 間柱間にトレリスパネルを嵌め込みφ4×19セルフドリリングビスで固定してください。ビスはトレリス側に梱包されています。
- ③ 間柱にギボン付き飾りキャップ又は、キャップを取付けてください。

## 1-2. 柱の埋め込み

- ① 間柱の固定位置は正確にだして下さい。
- ② 基礎寸法及び埋込み寸法は、図の寸法以下にならないように施工して下さい。

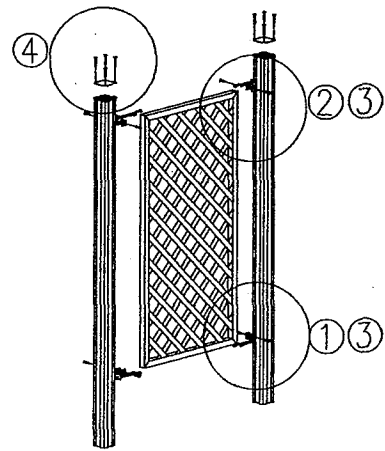
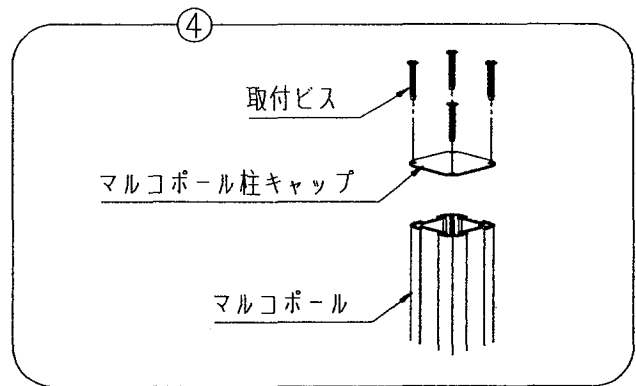
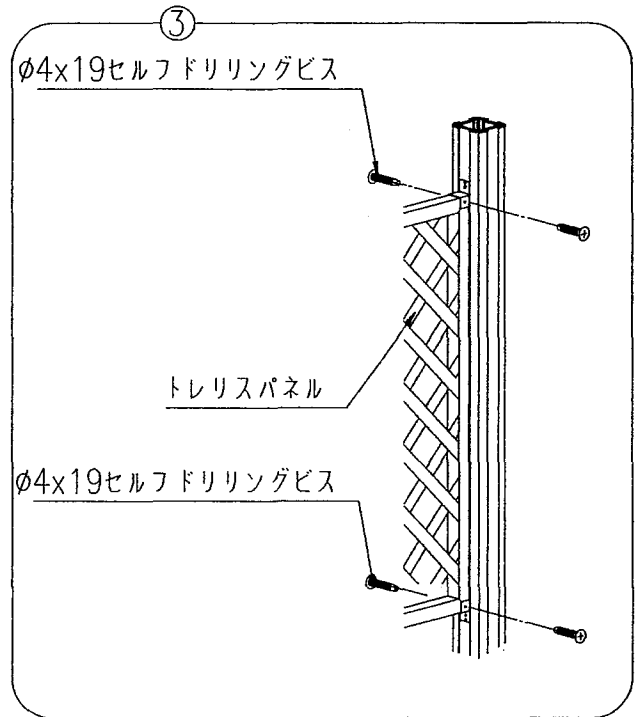
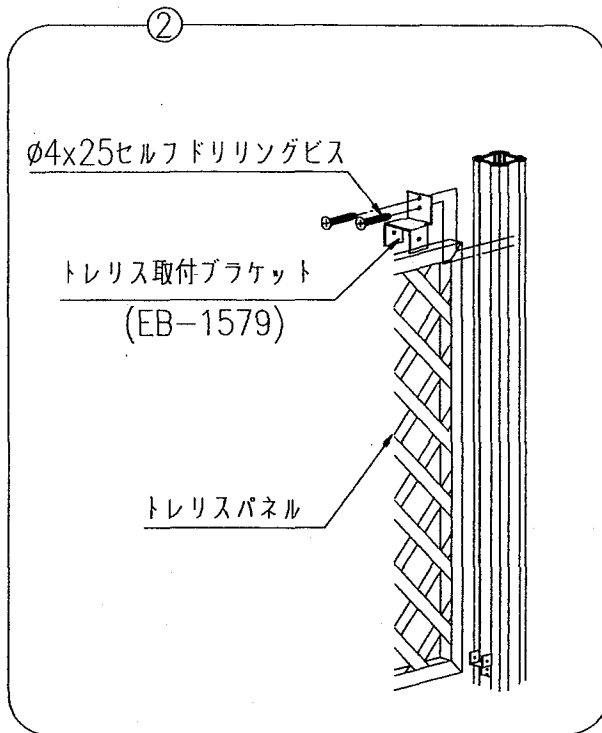
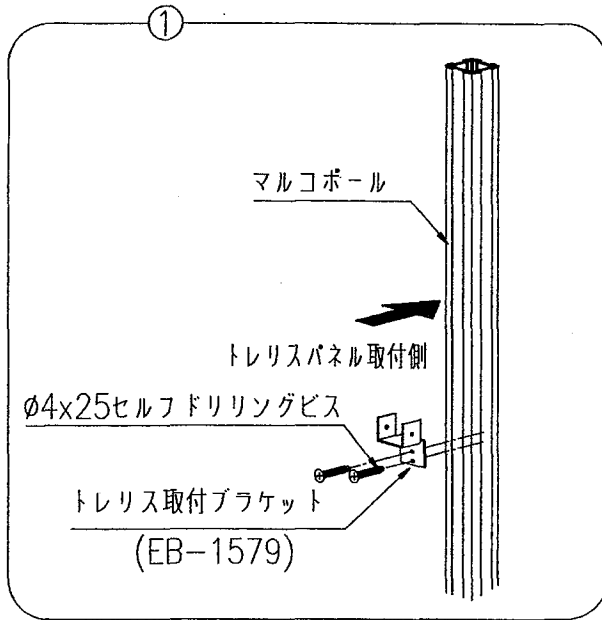


## 2. トレリスパネルのマルコポールへの取付方法

### ■ 2-1. トレリスパネルの取付

(マルコポール)

(フォレステイトレリス取付セット)



### 作業手順

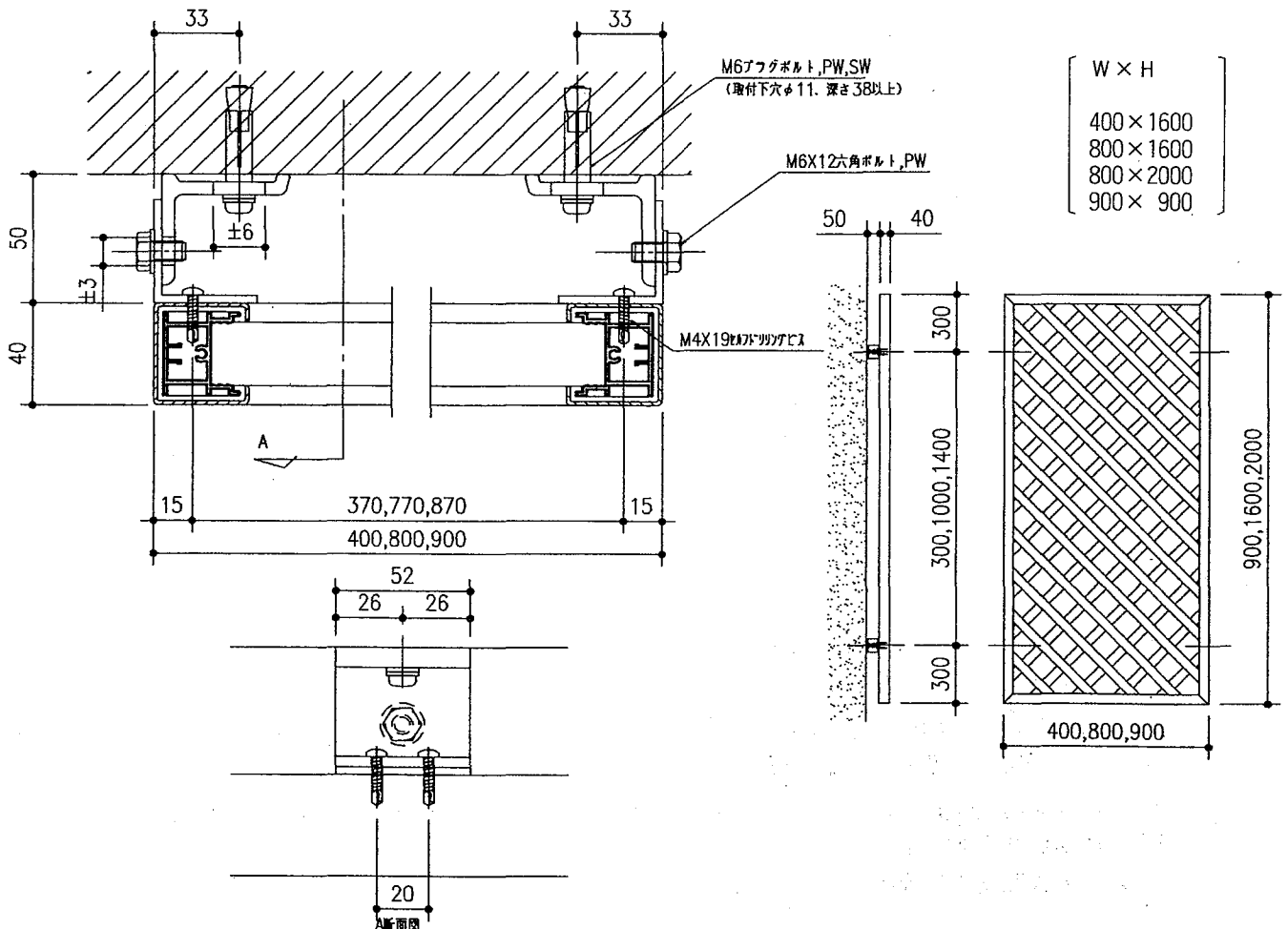
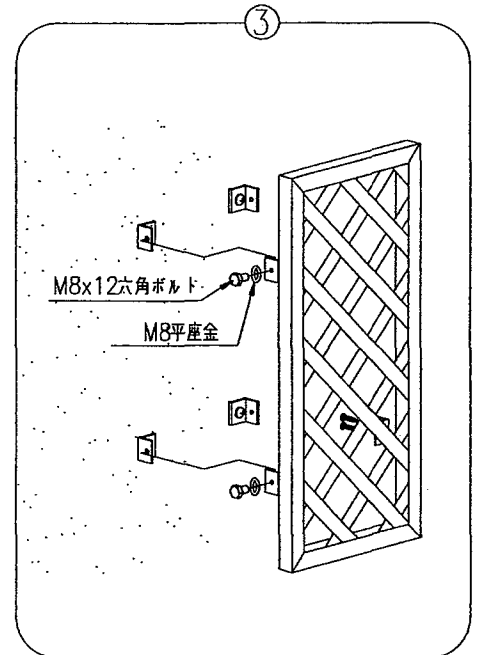
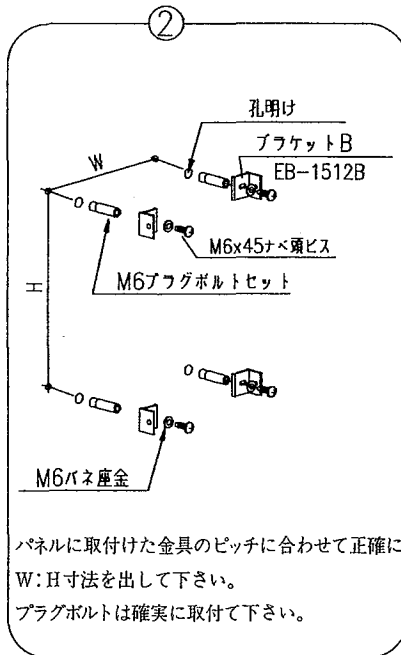
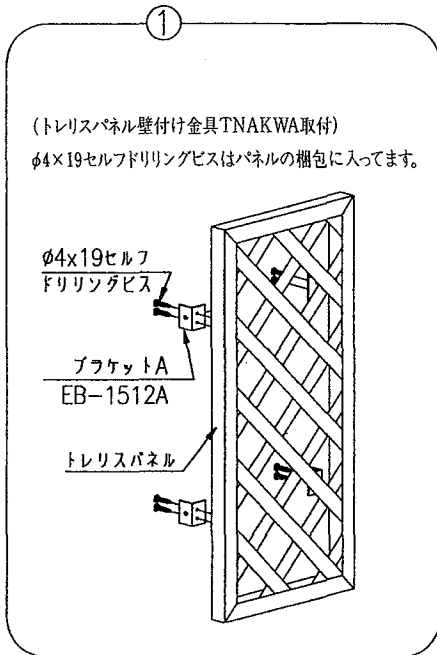
- ① マルコポールにトレリスパネルを取付ける位置を決めてください。トレリスパネル取付ブラケット (EB-1579) を柱下部にφ4x25セルフドリリングビスで取付けてください。
- ② トレリス本体を①で取付けた金具にセットし②のように上部にも金具をφ4x25セルフドリリングビスで取付けてください。上下ブラケットでパネルが固定しているか確認して下さい。
- ③ トレリスパネルをφ4x19セルフドリリングビスで固定してください。ビスはトレリスパネルに梱包されている物を使用してください。木ネジは使用しないで下さい。
- ④ 柱キャップを必要に応じて取付けてください。

# 3. トレリスパネルの壁への取付方法

## 3-1. トレリスパネルへの壁付け金具取付 (パネル壁付け金具)

### 作業手順

- ① トレリスパネルにパネル壁付け金具をφ4X19セルフドリリングビスで取付けてください。ビスは下図のようにトレリスパネル枠外側より15mmの位置にくるようにしてください。また、金具は上下枠より300mmの位置に設置してください。
- ② トレリス本体に取付いた金具のW:H寸法を計り、設置部の壁にM6プラグボルトを打ち込み Bracket B を取付けてください。
- ③ トレリスパネルを壁に取付けた Bracket B にボルトで固定してください。

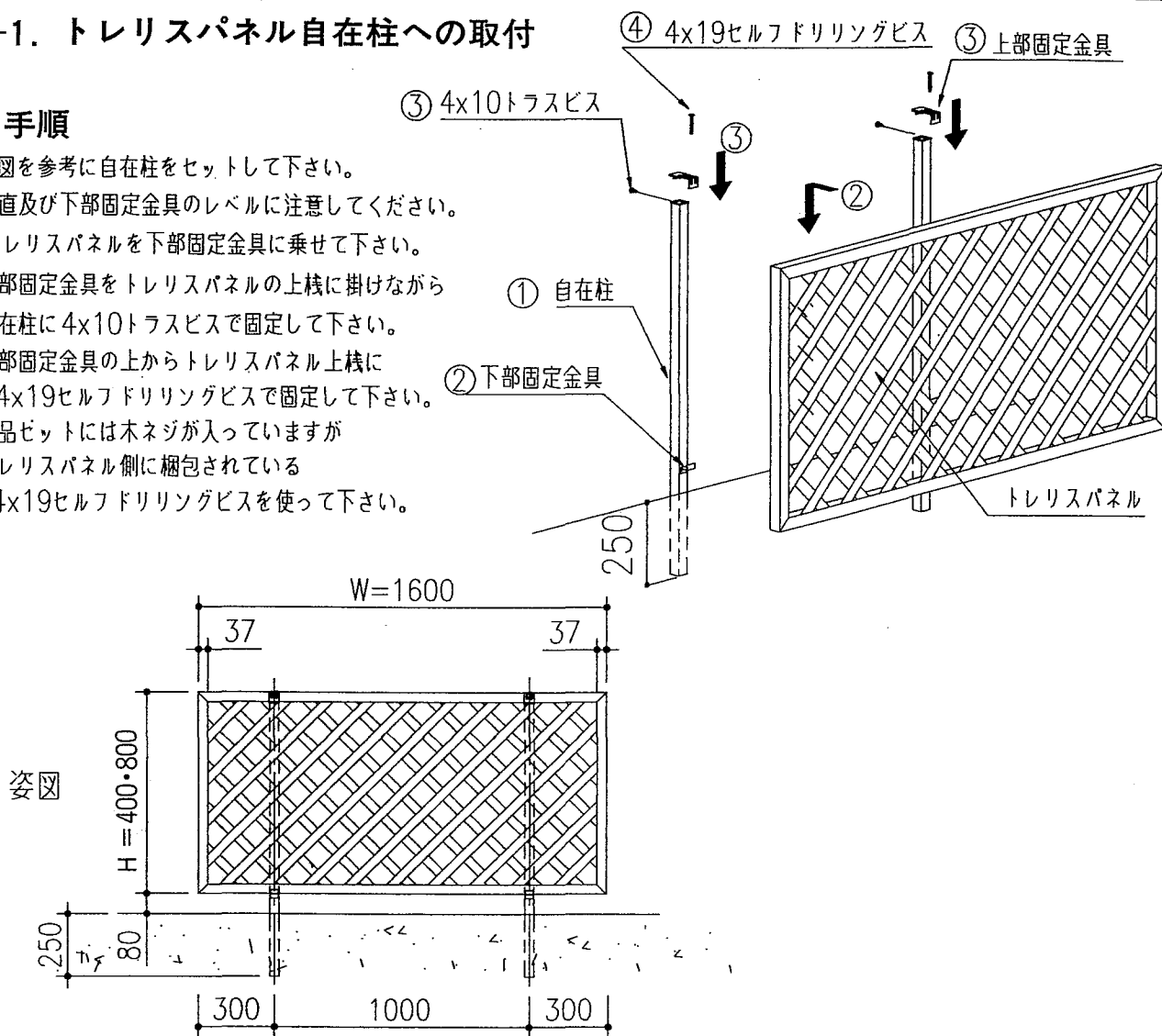


## 4. トレリスパネルの自在柱への取付方法

### 4-1. トレリスパネル自在柱への取付

#### 作業手順

- ① 下図を参考に自在柱をセットして下さい。  
垂直及び下部固定金具のレベルに注意してください。
- ② トレリスパネルを下部固定金具に乗せて下さい。
- ③ 上部固定金具をトレリスパネルの上縁に掛けながら自在柱に4x10トラスビスで固定して下さい。
- ④ 上部固定金具の上からトレリスパネル上縁にφ4x19セルフドリリングビスで固定して下さい。  
部品ピットには木ネジが入っていますがトレリスパネル側に梱包されているφ4x19セルフドリリングビスを使って下さい。



## 5. トレリスパネルの切り詰め

#### 作業手順

- ① トレリスパネル枠材の4隅を接続しているビスを外して下さい。また、枠材の4隅にはコーナブロックが入っていますので、なくさないように枠を取り外して下さい。
- ② 下図を参考に枠材を必要寸法に切り詰めてください。枠材の両端部は45度の角度に切ってください。また、枠材を切り詰めることで組立用のビス孔が無くなってしまう場合は、下図の位置に孔加工し、木樹脂部材には皿穴加工を施して下さい。
- ③ 中のトリスを切り詰めてください。トリスは枠材へののみこみ寸法を考慮して、枠材の長さ(W,H)より46mm小さく切断して下さい。
- ④ 切り詰めた枠材とトレリスを、コーナブロックと組み立てビスにて組み立てて下さい。

